

# クロガネモチ

## クロガネモチ のとくちょう

つではっぱがついているけど冬には落ちる物も多い。クロガネモチとモチノキのちがいは、モチノキは最大の高さが10m程度に対してクロガネモチは20mとより高くなります。

## クロガネモチの 新芽

クロガネモチは、4月に新芽を出し、葉が生え変わります。5月から6月にあわい紫の花が咲き、秋になると真っ赤な6mmほどの球形に実がなります。



## 実の事について！

冬は葉と実よりみだけの方がきれい。11月ぐらいにキミノクロガネモチになることもある。



城南小4年1組 大城怜己 作

# クロガネモチ

## 名前の由来は？

クロガネモチは、葉がかわくと鉄色になって若い枝や、葉が黒ずんで見えたことからついたそうです。

## 科名

モチノキ科モチノキ属です。

## よってくる虫

ハマキムシです。ハマキムシは、木や実をダメにすることもありますが、そうではありません。

## クロガネモチの 実のひみつ!?

実の色は、赤です。実はとてもにがくて食べれるものではありません。秋から冬に小さい実をたくさんつけます。



## 開花期

5月～6月です。夏のはじめごろにさきはじめます。

## 別名

フクラモチ・フクラシバとよばれています。



城南小4年2組 野田 ことね作